



施設管理GISに計画支援システムを加えた
「NiX 下水道長寿命化計画支援システム」

公共社会インフラのコンサルティングを手がけるNiX新日本コンサルタント(富山市吉作、市森友明社長)は、「下水道長寿命化計画支援システム」を開発し、老朽化した下水道施設に対する

アセツトマネジメント事業を強化する。

1963年に開始された下水道整備により全国の下水道管渠総延長は3

9万km、処理場は約2,000カ所にのぼっており、老朽化による排水・処理機能の停止や管渠の破損による道路陥没などが年々増加している。公

共事業費が削減される

中、各自治体は年々増大する補修・改築コストへの対応が急務となっている。

このような背景から、NiXでは従来の自治体向けGISシステムである下水道施設データ管理サービスに加えて、増大する維持管理のニーズに対応する。

このように、NiXでは

下水道施設データ管理

システムを開発した。

費用は約3,000万円。

下水道管内のテレビカ

メラ調査などの維持管理

制度の認定を受け、同シ

ステムを開発した。

対応するべく独立行政法

人情報処理推進機構(I

PA)の新技術債務保証

制度の認定を受け、同シ

ステムを開発した。

費用は約3,000万円。

下水道長寿命化計画の策

定を支援できる。維持管

理計画策定には膨大な下

水道施設および調査データを扱うため、準備期間

の長期化や、計画の精度

に課題があった。同シス

テムの活用によりデータ

整理期間の短縮化や、施

設老朽化度、施設重要

度、修繕・改築の優先順

位、工法の算定などの精

度向上を実現できる。さ

らには各自治体の予算に

合わせたシナリオが設定

可能で、長期間での下水

道維持管理コストの縮減

が可能となる。

同社はすでに金沢市、

富山市、射水市などの北

陸の各自治体で下水道長

寿命化計画を策定中であ

るとともに、北陸の自治

体を中心下水道アセ

ツトマネジメント事業を拡

大していく構え。

問い合わせは、同社統

合情報系グループ076

ー436ー2111(代

表)へ。

アセツトマネジメントを強化

下水道長寿命化計画支援システム

NiX新日本コンサル

快適なマンションを省 長辺方向の梁を省

平成21年10月20日付

建設工業新聞掲載

三井住友建設

三井ホーム戸建住宅「G」

ムはこのほど、戸建住宅のフリー設計商品「GLACENA(グラセナ)」について、財团法人日本産業デザイン

大賞を受賞した「GLACENA」

三井ホーム戸建住宅「G」

ムはこのほど、戸建住宅のフリー設計商品「GLACENA(グラセナ)」について、財团法人日本産業デザイン